

お知らせ

東京電力から当社への電力融通について（8 月 17 日）

当社は、電力需給が逼迫している状況を踏まえ、本日（17 日）6 時から 19 日 22 時まで、東京電力から 30 万 kW の電力融通を受けることとしておりますが、気温上昇等による需要増加を考慮して、本日の最大需要を 1,150 万 kW と想定したことから、本日 10 時から 21 時まで、東京電力より追加で最大 30 万 kW の電力融通を受けることといたしました。

本日の供給力は 1,213 万 kW、想定需要は 1,150 万 kW、予備率 5.5% となっております（昨日 18 時時点の想定と同様）。

当社は、先般の新潟・福島豪雨により、新潟県、福島県の水力発電所が被害を受け、供給力が減少していることなどから、現在、東京電力より電力融通を受けており、今回の追加により、最大 60 万 kW の融通を受けることになります。

今後の気温等の状況によっては、さらに需要が増加することも予想されますので、引き続き、節電へのご協力をお願い申し上げます。

電力需給逼迫に伴う電力融通の状況は、以下のとおりです。

相手先	期 間	融通量（kW）
東京電力	8 月 17 日（水）6 時から 19 日（金）22 時まで	30 万 kW ^{※1}
東京電力（全国融通 ^{※2} ）	8 月 17 日（水）10 時から 21 時まで	最大 30 万 kW

なお、この他、日本卸電力取引所^{※3}の活用も行っております。

- ※1 東京電力が北海道電力から受電している融通を当社に譲渡していただくものです。
- ※2 電力需給が厳しいと予想する場合、電力会社間の連系線利用を管理する E S C J（電力系統利用協議会）および相手電力会社に原則 2 時間以上前までに連絡、協議を行うこととなっています。
- ※3 電力会社や新規参入事業者が会員になっており、電気の取引を仲介する一般社団法人です。

以 上